2026年度 第2四半期
決算説明会

2026年10月30日
株式会社村田製作所

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

2026年度 第2四半期
ハイライト・トピックス

代表取締役社長　中島規巨

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

当決算のハイライト(1/2)

2026年度　上期実績

売上収益　1兆908億円

- 上期実績は当社過去最高となる売上収益を更新。前年同期比で＋20.８%増収。為替影響除きで＋14.2%増収。
- 樹脂多層基板や高周波モジュールがスマートフォン向けで減収したものの、コンポーネントを中心にデータセンター、モビリティなど幅広い用途が伸長した。

営業利益　2,459億円

- 上期実績は当社過去最高となる営業利益を更新。前年同期比で＋48.9%増益。為替影響除きで＋30.7%増益。
- 固定費の増加や製品価格の値下がりなどの減益要因があったものの、生産高増加に伴う操業度益や円安効果などにより増益。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

当決算のハイライト(2/2)

2026年度 業績予想(10月)

売上収益　2兆2,600億円

- 過去最高となる売上収益を更新。7月予想比で＋7.1%、＋1,500億円の上方修正。
- コンポーネントを中心にデータセンター、モビリティなど幅広い用途が伸長する見通し。

営業利益　5,200億円

- 過去最高となる営業利益を更新。7月予想比で＋20.9%、＋900億円の上方修正。
- 前回の年間利益予想に対して、固定費の増加が減益要因となる一方、生産高の増加に伴う操業度益や円安効果が増益要因として寄与。

設備投資　2,700億円

- 7月予想比で＋150億円修正。主にデバイス・モジュール製品において、将来需要に対応するため、設備投資の計画を引き上げる。

株主還元

- 年間配当金は前回公表値を据え置く。
- 1,500億円の自己株式取得は、当初方針どおり実施する。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

当決算説明会のトピック

積層セラミックコンデンサに関する
今後の生産能力拡大について

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

AIの進化を見据えた基盤領域の将来需要機会

AIの進化　LLM（大規模言語モデル）　AIエージェント　AGI（汎用人工知能）　ASI（超人工知能）

基盤領域における事業機会・求められる技術

エッジデバイス

スマートグラス

スマートリング

6G

生体エレクトロニクス

小型パッケージ・低消費電力通信・ハプティクス　高速大容量・低遅延通信　インプランタブル

ITインフラ

AI データセンター

光通信

分散コンピューティング

垂直電力供給 半導体パッケージ　光電変換・光電融合 半導体パッケージ　電力制御・同期・分散処理

モビリティ

AD/ADAS

ドローン

高精度センシング・高精度ナビゲーション

産業用ロボット

ヒューマノイド

ハーネスレス無線通信 ・センサフュージョン ・アクチュエーション

スペース

量子通信・時刻同期

ムラタが提供し続ける価値

小型・大容量・高効率・高密度・高信頼性・熱対策

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

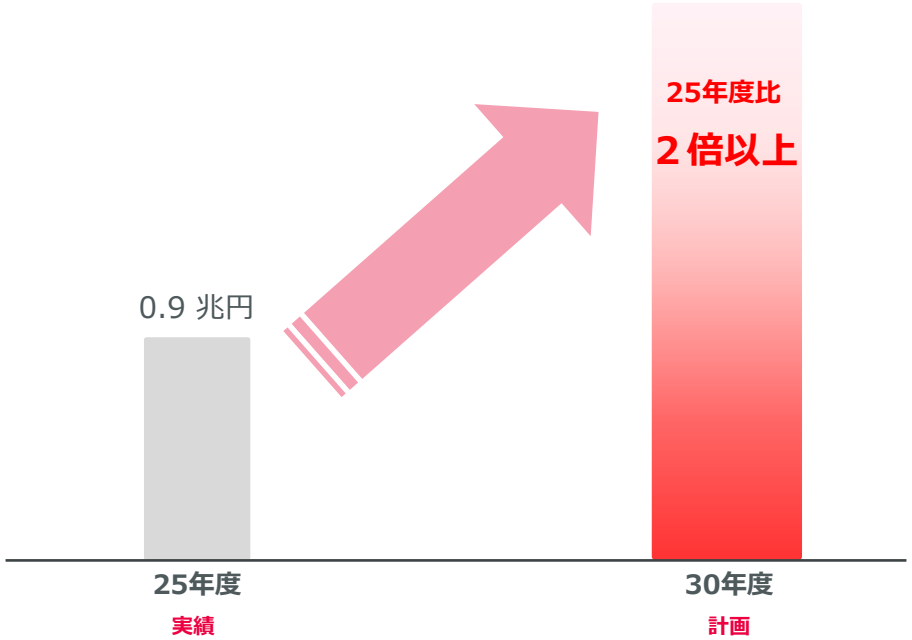
コンデンサ事業の成長とグローバル生産基盤の拡張

》 2026年～2030年の５年間で 約１兆円の投資 を実行し、MLCC売上高は2025年比で ２倍以上

MLCCの建物投資実績(2020年度以降)と今後の計画

■建物投資 約3,500億円：国内の新生産棟3棟に加え、国外２拠点での生産体制を整備
■設備投資 約6,500億円：新設棟に加え、既存生産棟にも生産設備を順次導入

MLCCの売上成長 ※その他コンデンサ等の売上は除く



AIの社会実装に伴い、需要領域が拡大

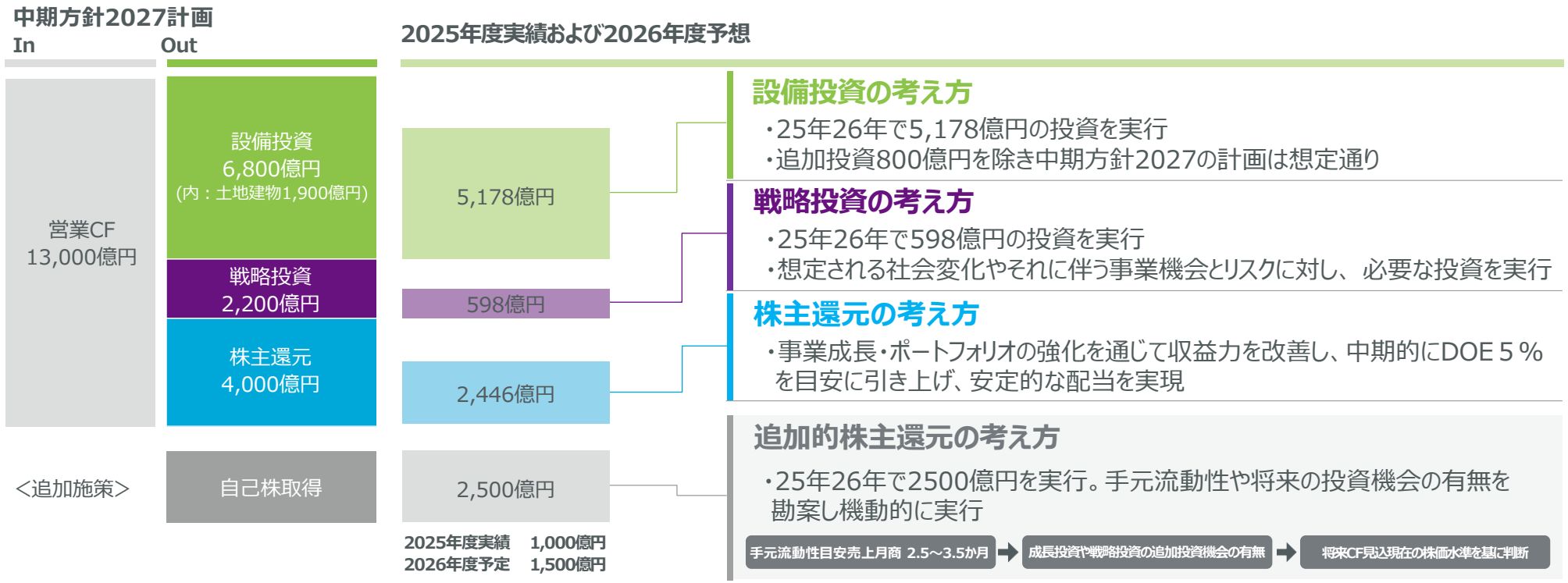
小型・大容量、高耐熱・高耐圧などの高付加価値MLCCが成長を牽引

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

投資の実行とキャピタルアロケーション

今回の投資について

・今回の投資は2028年度以降に本格化
・投資資金は、原則として営業キャッシュフローで賄い、一時的な資金需要には必要に応じて外部調達を活用
・中期方針2027のキャピタルアロケーションの進捗は大きな変更はなし



© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

2026年度 第2四半期
業績概要および事業概況

2026年4月～2026年9月
第2四半期連結累計期間

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

業績概況

2026年度上期（前年同期比）

- 第2四半期および上期の売上収益・営業利益は、いずれも過去最高を更新した。
- 売上収益は、樹脂多層基板や高周波モジュールがスマートフォン向けで減収したものの、コンポーネントを中心にデータセンター、モビリティなど幅広い用途が伸長した。為替の円安影響も加わり、増収となった。
- 営業利益は、固定費の増加や製品価格の値下がりなどの減益要因に対し、生産高増加に伴う操業度益や円安効果などの増益要因により増益となった。

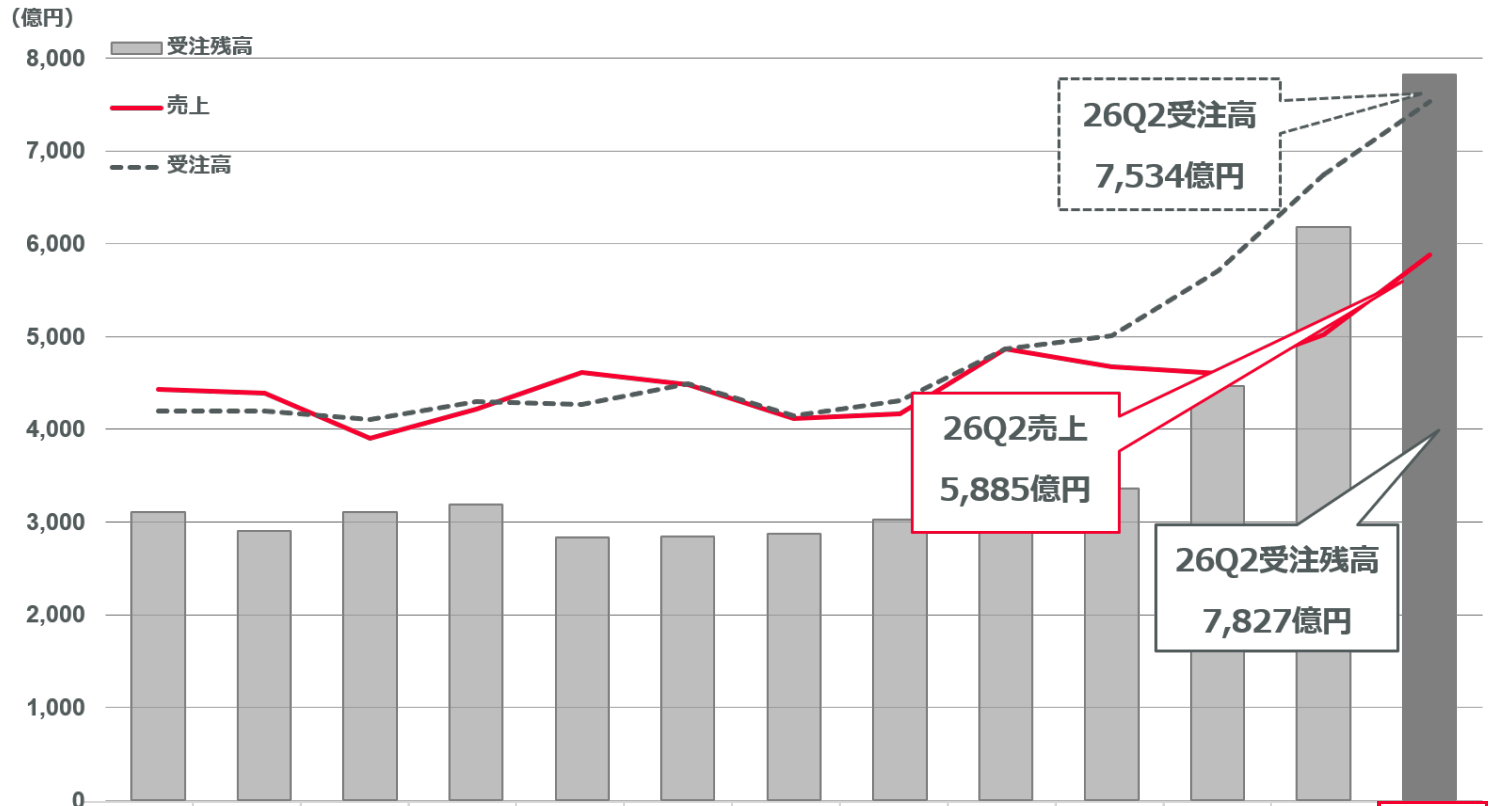
	2025年度 上期		2026年度 第1四半期		2026年度 第2四半期		2026年度 上期		前年同期比 26年上期／25年上期		為替影響	為替影響除き		直前四半期比 26Q2／26Q1	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上収益	9,028	100.0	5,023	100.0	5,885	100.0	10,908	100.0	+1,880	+20.8	+600	+1,280	+14.2	+862	+17.2
営業利益	1,651	18.3	985	19.6	1,475	25.1	2,459	22.5	+808	+48.9	+300	+508	+30.7	+490	+49.8
税引前利益	1,748	19.4	1,092	21.7	1,392	23.7	2,484	22.8	+736	+42.1				+299	+27.4
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,324	14.7	814	16.2	1,048	17.8	1,862	17.1	+538	+40.6				+234	+28.8
為替 (円/USD)	146.04		159.49		159.25		159.37								

※対ドル為替感応度(1円変動/年)
売上収益：約90億円　　営業利益：約45億円

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

売上・受注・注残推移（四半期）

- 全社の受注高は、円高による外貨建て受注残高の評価減影響があったものの、データセンター関連や通信向けを中心とした需要増により、過去最高を更新。
- 長納期案件の増加に加え、一部用途での前倒し受注の懸念など引き続き動向に注視していく。



	FY23 2Q	3Q	4Q	FY24 1Q	2Q	3Q	4Q	FY25 1Q	2Q	3Q	4Q	FY26 1Q	2Q
BBレシオ	0.95	0.95	1.05	1.02	0.92	1.00	1.01	1.04	1.00	1.07	1.24	1.34	1.28

（注）受注高=売上＋当四半期受注残高－前四半期受注残高　受注残高は、各四半期末日時点の為替レートに基づき算出。
※対米ドル為替レート 2025年9月末：148.89円、2026年3月末：159.93円、2026年9月末：157.33円

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業別セグメント売上収益

	2025年度 上期 (億円)	2025年度 上期 (%)	2026年度 第1四半期 (億円)	2026年度 第2四半期 (億円)	2026年度 上期 (億円)	2026年度 上期 (%)	前年同期比 26年上期／25年上期 (億円)	前年同期比 26年上期／25年上期 (%)	直前四半期比 26Q2／26Q1 (億円)	直前四半期比 26Q2／26Q1 (%)
コンデンサ	4,549	50.4	2,825	3,231	6,056	55.5	+1,507	+33.1	+406	+14.4
インダクタ・EMIフィルタ	1,107	12.3	643	707	1,349	12.4	+242	+21.8	+64	+10.0
高周波・通信	2,027	22.5	861	1,123	1,985	18.2	▲42	▲2.1	+262	+30.4
エナジー・パワー	749	8.3	348	439	787	7.2	+38	+5.1	+91	+26.2
機能デバイス	522	5.8	305	332	637	5.8	+115	+22.1	+27	+8.8
その他	74	0.8	41	53	94	0.9	+20	+27.5	+12	+30.6
売上収益計	9,028	100.0	5,023	5,885	10,908	100.0	+1,880	+20.8	+862	+17.2

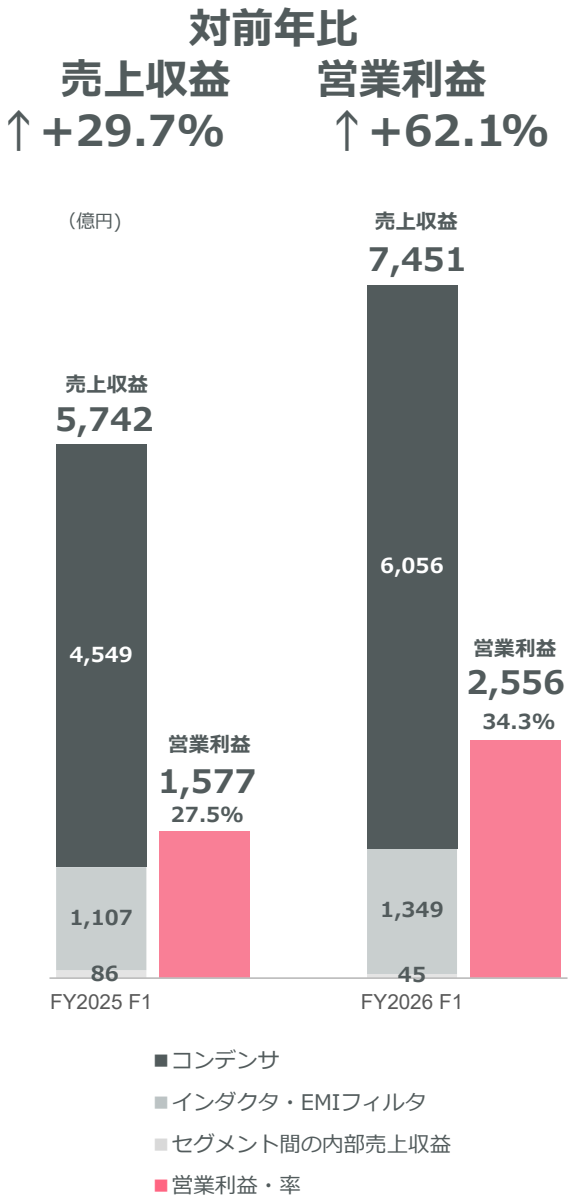
（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別概況ーコンポーネント [2025年度上期→2026年度上期]

売上収益	コンデンサ （前年同期比＋３３．１%）	○積層セラミックコンデンサ（ＭＬＣＣ） サーバーや代理店、モビリティ向けで増加
	インダクタ・ EMIフィルタ （前年同期比＋２１．８%）	○インダクタ ○EMI除去フィルタ モビリティやサーバー向けで増加
営業利益		製品価格の値下がりや材料価格の高騰、固定費増加などの減益要因があったものの、生産高の増加に伴う操業度益や円安効果により前年同期比で増益。

（注）当社推計値に基づいております。



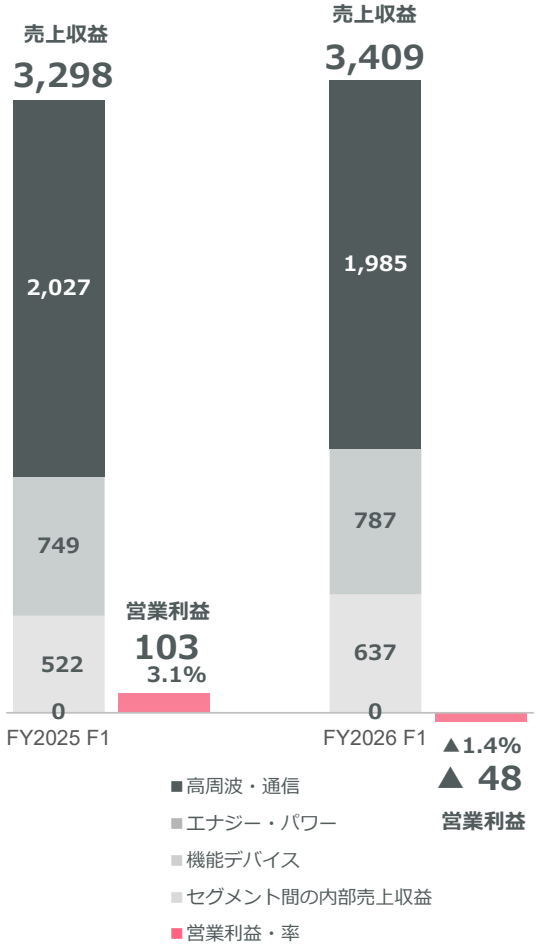
© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別概況ーデバイス・モジュール [2025年度上期→2026年度上期]

売上収益	高周波・通信 （前年同期比▲２．１%）	▲高周波モジュール スマートフォンやPC向けで減少 ▲樹脂多層基板・表面波フィルタ スマートフォン向けで減少
	エナジー・パワー （前年同期比＋５．１%）	○電源モジュール データセンター向けで増加 ▲リチウムイオン二次電池 パワーツール向けで減少 マイクロ一次電池の事業譲渡の影響で減少
	機能デバイス （前年同期比＋２２．１%）	○センサ モビリティ向けで増加
営業利益		円安進展による増益要因があったものの、売価値下げや材料価格の高騰、電源モジュール事業でのPJTドロップによる損失影響により減益。 ※比較には当期発生した一時費用の影響が含まれております。

（注）当社推計値に基づいております。

対前年比
売上収益　営業利益
↑＋3.4%　↓　ー



© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

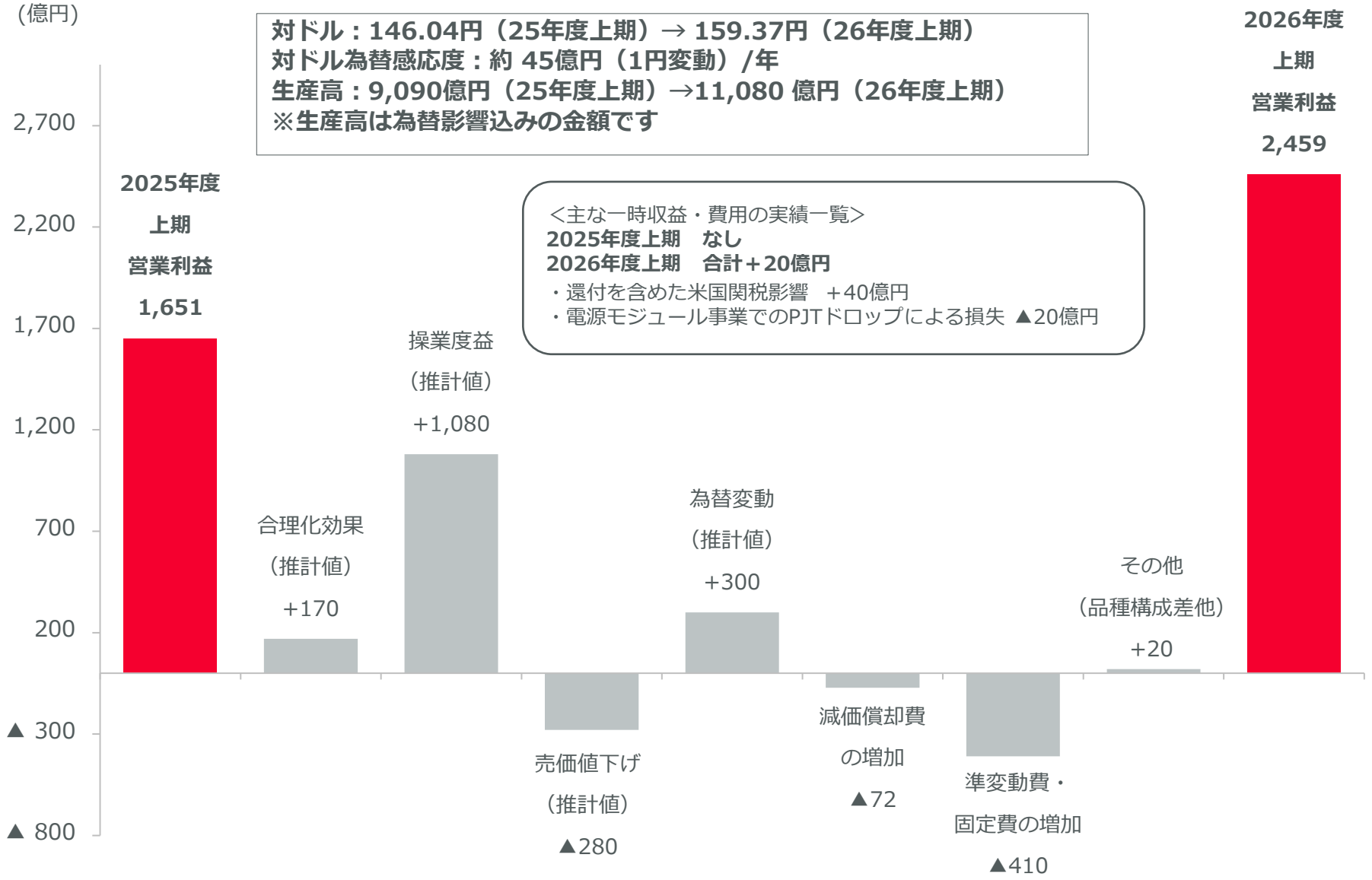
用途別売上収益

	2025年度 上期 (億円)	2025年度 上期 (%)	2026年度 第1四半期 (億円)	2026年度 第2四半期 (億円)	2026年度 上期 (億円)	2026年度 上期 (%)	前年同期比 26年上期／25年上期 (億円)	前年同期比 26年上期／25年上期 (%)	直前四半期比 26Q2／26Q1 (億円)	直前四半期比 26Q2／26Q1 (%)
通信	3,285	36.4	1,564	1,904	3,468	31.8	+183	+5.6	+340	+21.7
モビリティ	2,345	26.0	1,316	1,372	2,688	24.6	+342	+14.6	+56	+4.3
コンピュータ	1,459	16.2	1,029	1,322	2,351	21.6	+892	+61.2	+294	+28.5
内：データセンター関連	817	9.1	697	952	1,649	15.1	+832	+101.8	+255	+36.6
家電	734	8.1	343	373	716	6.6	▲18	▲2.4	+30	+8.7
産業・その他	1,204	13.3	771	914	1,684	15.4	+480	+39.8	+143	+18.5
売上収益計	9,028	100.0	5,023	5,885	10,908	100.0	+1,880	+20.8	+862	+17.2

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2025年度上期→2026年度上期]

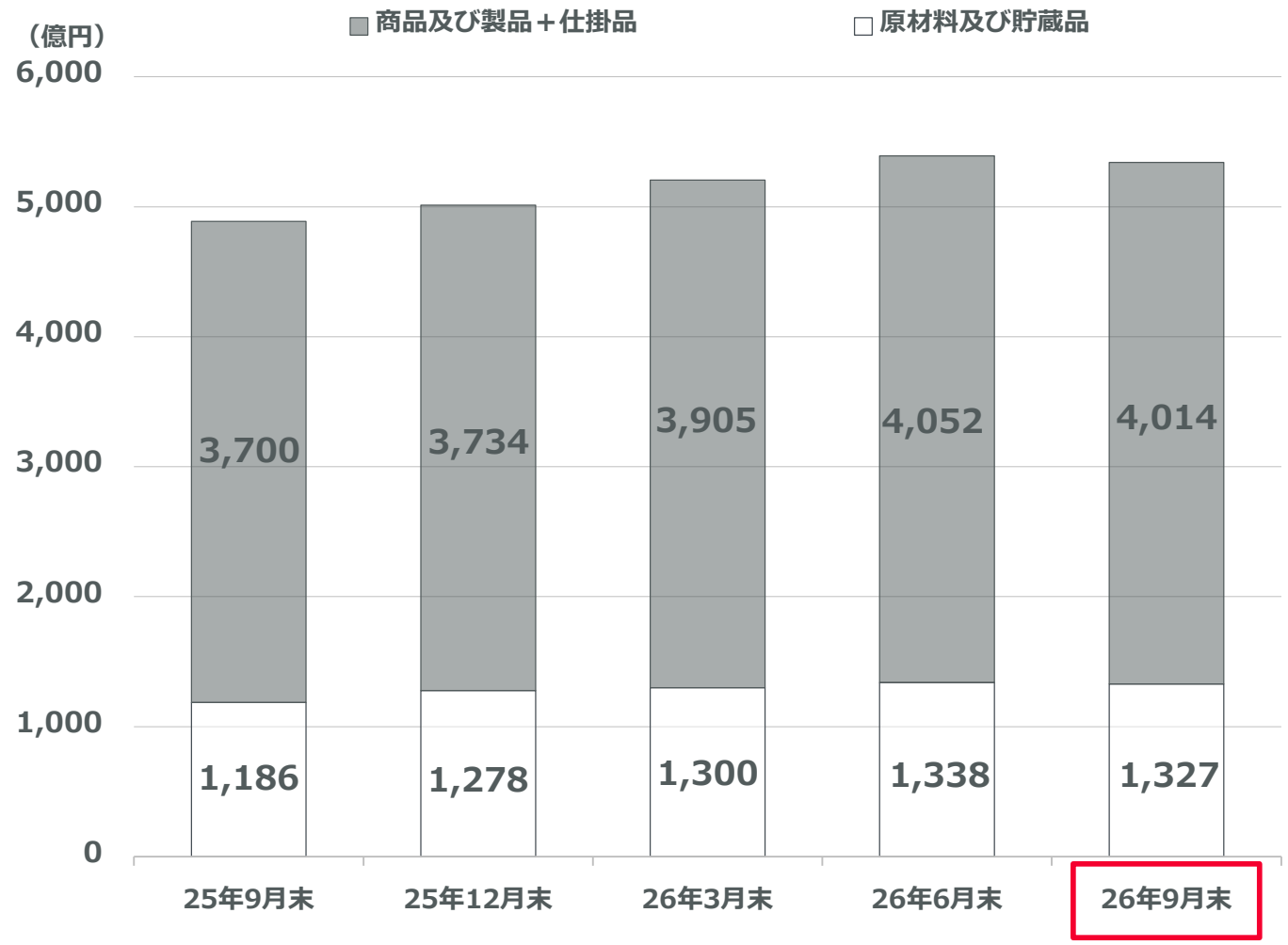


※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

棚卸資産の状況

- 2026年9月末の棚卸資産は、前四半期末比で▲49億円減少、期末為替レートが円高に進行したことによる影響を除くと、＋15億円の増加。



© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

キャッシュフロー

	2025年度 上期 (億円)	2026年度 上期 (億円)	増減 (億円)
営業活動によるキャッシュフロー	1,677	2,155	+477
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 655	▲ 1,125	▲471
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 1,386	▲ 1,467	▲81
為替変動による影響	▲ 65	▲ 94	▲29
現金及び現金同等物の残高	5,824	6,006	+182
フリーキャッシュフロー	1,023	1,029	+7
固定資産の取得による支出	▲ 883	▲ 976	▲93
減価償却費及び償却費	846	916	+70

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

2026年度 業績予想

2026年4月～2027年3月

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

部品需要予測

- **スマートフォン**：前年比はミドル・ローエンドモデルを中心に、前年比0.8億台減を見込む。
  一方で、ハイエンドモデルへの影響は限定的。
- **自動車**　　：中東情勢の影響が想定より限定的となり、ICEを中心に前回予想より約104万台上方修正するも、
  中国・米国を中心に需要は弱含み、前年比▲約80万台減を見込む。
- **PC**　　：メモリ半導体の供給制約を受け、前年比▲0.5億台の減少を見込む。

	2025年度 実績	2026年度 前回予想(7月)	2026年度 今回予想(10月)	増減 前年度比	増減 前回予想比
スマートフォン	12.4 億台	11.9 億台	11.6 億台	▲6.5%	▲2.5%
内 **5G端末**構成比率	65.7 %	67.7 %	70.3 %	+4.6pt	+2.6pt
自動車	9,217 万台	9,036 万台	9,140 万台	▲0.8%	+1.2%
内 **xEV**構成比率	42.5 %	50.2 %	50.0 %	+7.5pt	横這い
PC	4.0 億台	3.6 億台	3.5 億台	▲12.1%	▲2.2%

（注）スマートフォンとPCは部品取込ベース、自動車は生産台数ベース

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

2026年度 業績予想

- 通期業績予想は、売上収益・利益ともに過去最高を更新。
- 売上収益は、AIサーバー向けを中心としたデータセンター関連の部品需要の増加を主因に、７月業績予想を上回る見通し。
- 営業利益は、固定費の増加が減益要因となる一方、生産高の増加に伴う操業度益や円安効果がこれを上回り、7月業績予想を上回る見通し。

	2026年度				2026年度				前回予想比				
	上期予想 (億円)	下期予想 (億円)	通期予想（7月） (億円)	(%)	上期実績 (億円)	下期予想 (億円)	通期予想（10月） (億円)	(%)	10月予想／7月予想 (億円)	(%)	為替影響 (億円)	為替影響除き (億円)	(%)
売上収益	10,400	10,700	21,100	100.0	10,908	11,692	22,600	100.0	+1,500	+7.1	+96	+1,404	+6.7
営業利益	2,020	2,280	4,300	20.4	2,459	2,741	5,200	23.0	+900	+20.9	+48	+852	+19.8
税引前利益	2,160	2,350	4,510	21.4	2,484	2,836	5,320	23.5	+810	+18.0			
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,610	1,770	3,380	16.0	1,862	2,098	3,960	17.5	+580	+17.2			
ROIC(税引後) (%)			13.9				16.6						
為替（円/USD）			156.12				157.19						

※対ドル為替感応度(1円変動/年)
売上収益：約90億円　　営業利益：約45億円

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業環境認識

	7月時点の業績予想前提	10月時点の業績予想前提
売上	• データセンター関連の部品需要は堅調 • セット台数減少も、当社部品の取込ベースは堅調さを維持 • 製品価格の値下がりは緩やか • 前提為替レート：155円/USD	• **データセンター関連の部品需要は前回予想から伸長** • **セット台数減少するも、前回予想からはモビリティは中東情勢悪化等のリスク要因が緩和され増加** • **製品価格の値下がりは前回予想から緩やかに推移** • **第3四半期以降の前提為替レート：155円/USD**
生産	• 今後の需要拡大に備え、年度末在庫は前年度末比で積み増す計画。一方で、当初予想からは在庫減	• **上期は今後の需要拡大に備え、在庫を積み増したものの、下期は売上と同水準の生産を見込むため、在庫は微増の計画**
費用	• 貴金属などの原材料価格の高騰やホルムズ海峡の封鎖影響によるコスト増 • 経費支出は想定通りを予定。加えて生産増に伴う人件費の増加などのコスト増を計画 • 中長期視点での投資計画に変更なし	• **前回予想比で賞与などの人件費増を計画** • **中長期視点での将来需要機会を見据え、セラミックコンデンサに関するグローバル生産基盤の拡張を目的に生産能力の拡大を計画**

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業別セグメント売上予想

	2026年度 通期予想（7月）	上期実績	下期予想	2026年度 通期予想（10月）	前回予想比 10月予想/7月予想		上期実績比 下期予想（10月）	
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	11,575	6,056	6,706	12,762	+1,187	+10.3	+650	+10.7
インダクタ・EMIフィルタ	2,548	1,349	1,393	2,743	+195	+7.7	+44	+3.3
コンポーネント	14,123	7,405	8,100	15,505	+1,382	+9.8	+695	+9.4
高周波・通信	3,804	1,985	1,812	3,797	▲7	▲0.2	▲173	▲8.7
エナジー・パワー	1,791	787	1,055	1,842	+51	+2.9	+268	+34.1
機能デバイス	1,193	637	583	1,220	+27	+2.3	▲54	▲8.5
デバイス・モジュール	6,787	3,409	3,450	6,859	+72	+1.1	+42	+1.2
その他	190	94	142	236	+47	+24.5	+49	+51.6
売上収益計	21,100	10,908	11,692	22,600	+1,500	+7.1	+785	+7.2

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業別セグメント売上予想 [2026年度通期予想（7月）→2026年度通期予想（10月）]

コンデンサ （前回予想比＋１０．３%）	○ **積層セラミックコンデンサ（MLCC）** データセンター向けの旺盛な部品需要により増加を計画
インダクタ・EMIフィルタ （前回予想比＋７．７%）	○ **EMI除去フィルタ** データセンター向けを中心に増加を計画
高周波・通信 （前回予想比▲０．２%）	▲ **樹脂多層基板** スマートフォン向けで減少を計画
エナジー・パワー （前回予想比＋２．９%）	○ **リチウムイオン二次電池** パワーツール向けで増加を計画 ▲ **電源モジュール** データセンター向けで減少を計画
機能デバイス （前回予想比+２．３%）	○ **アクチュエータ** HDD向けの需要増により増加を計画

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

用途別売上予想

	2026年度 通期予想（7月）	上期実績	下期予想	2026年度 通期予想（10月）	前回予想比 10月予想/7月予想		上期実績比 下期予想（10月）	
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
通信	6,640	3,468	3,273	6,741	+101	+1.5	▲196	▲5.6
モビリティ	5,152	2,688	2,675	5,363	+211	+4.1	▲12	▲0.5
コンピュータ	5,020	2,351	3,285	5,636	+616	+12.3	+934	+39.7
内：データセンター関連	3,706	1,649	2,601	4,250	+544	+14.7	+951	+57.7
家電	1,288	716	712	1,428	+140	+10.9	▲5	▲0.7
産業・その他	3,000	1,684	1,748	3,433	+433	+14.4	+64	+3.8
売上収益計	21,100	10,908	11,692	22,600	+1,500	+7.1	+785	+7.2

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

用途別売上予想 [2026年度通期予想（7月）→2026年度通期予想（10月）]

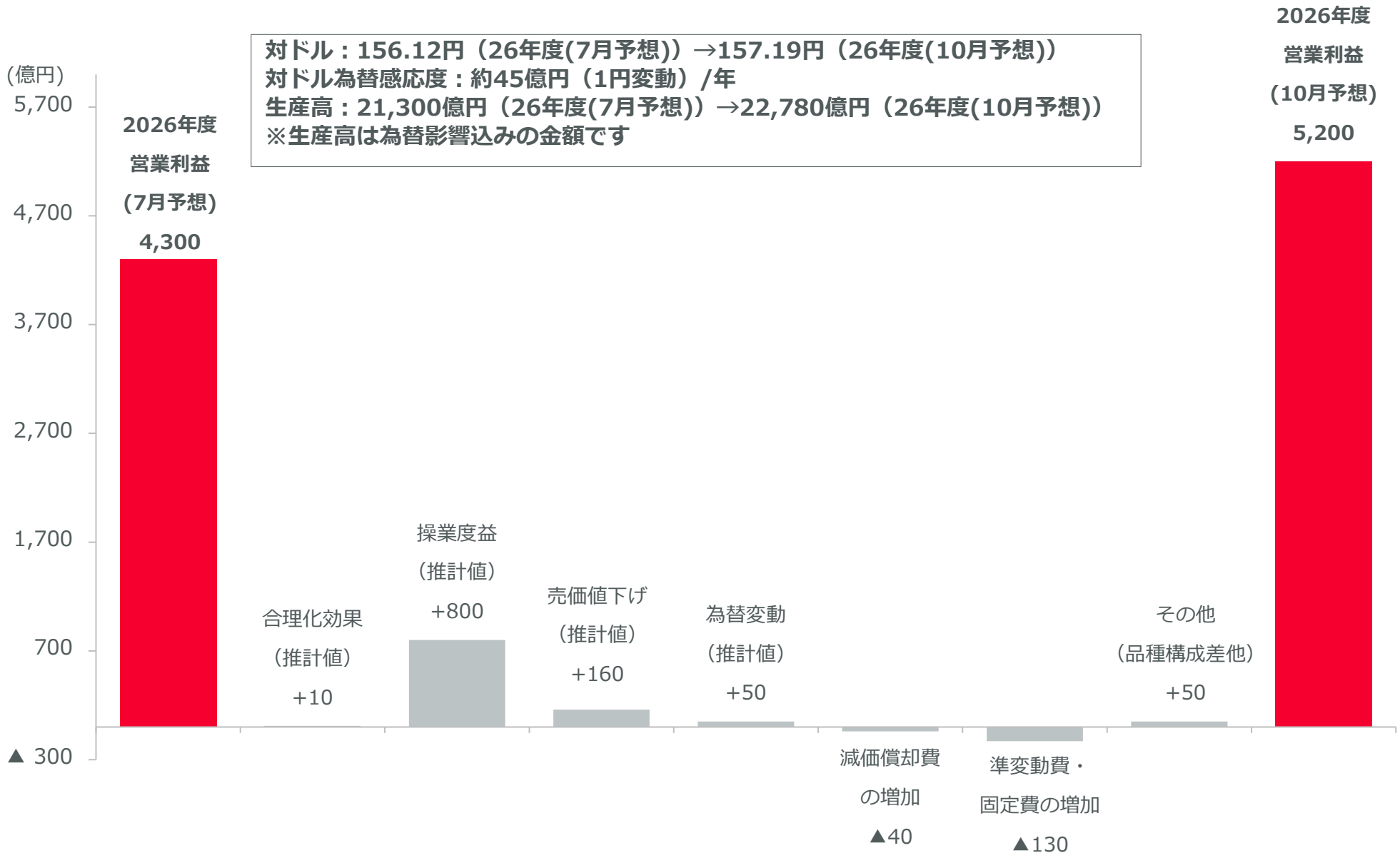
通信 （前回予想比＋１．５%）	○ スマートフォンや基地局向けでコンデンサの増加を計画
モビリティ （前回予想比＋４．１%）	○ 自動車向けでコンデンサやEMIフィルタの増加を計画
コンピュータ （前回予想比＋１２．３%）	○ データセンター向けでコンデンサを中心に増加を計画
家電 （前回予想比＋１０．９%）	○ パワーツール向けでリチウムイオン二次電池の増加を計画
産業・その他 （前回予想比＋１４．４%）	○ 代理店向けでコンデンサやEMIフィルタの増加を計画

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2026年度通期予想（7月）→2026年度通期予想（10月）]

対ドル：156.12円（26年度(7月予想)）→157.19円（26年度(10月予想)）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高：21,300億円（26年度(7月予想)）→22,780億円（26年度(10月予想)）
※生産高は為替影響込みの金額です



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

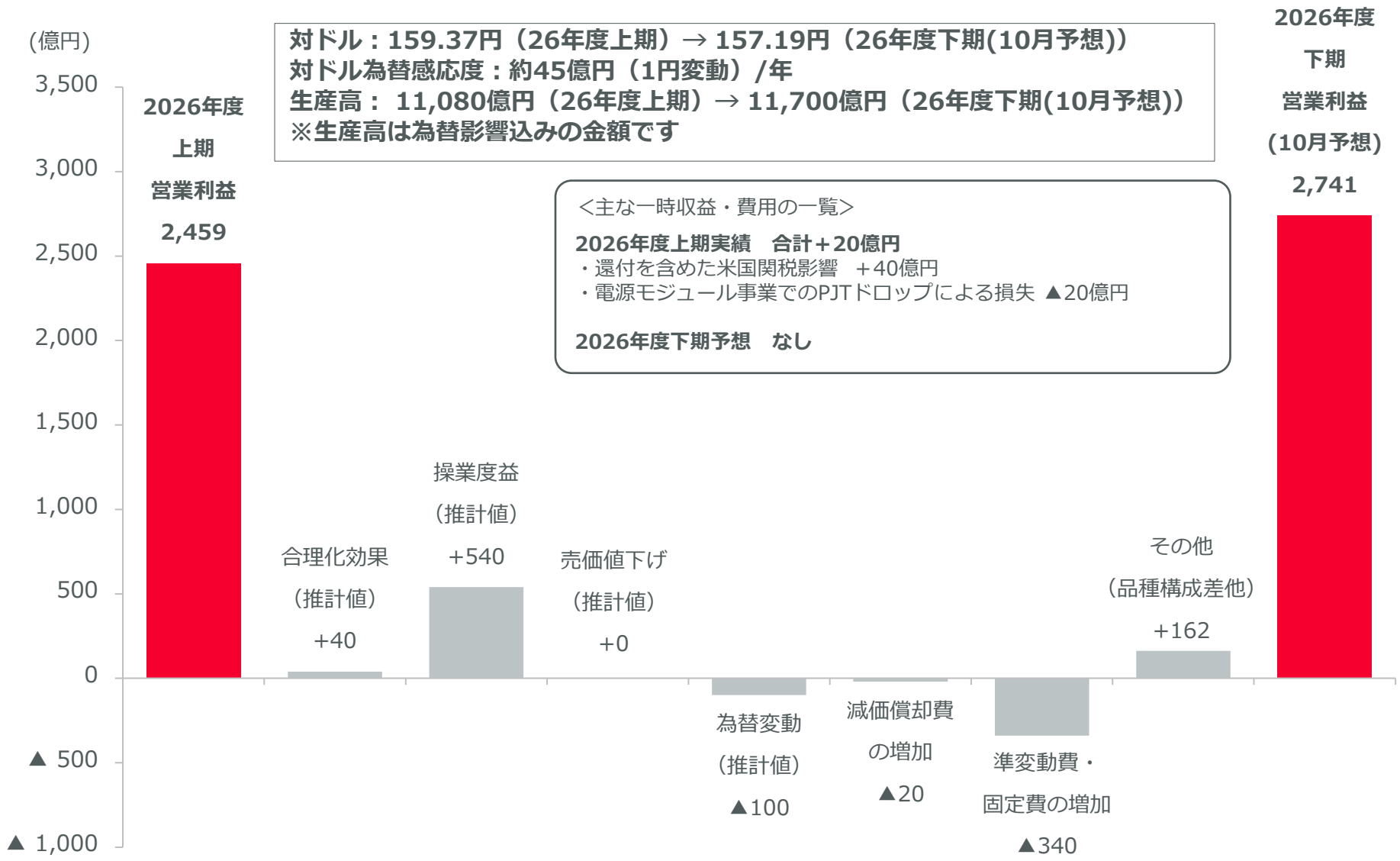
利益変動要因 [2026年度上期実績→2026年度下期予想（10月）]

対ドル：159.37円（26年度上期）→ 157.19円（26年度下期(10月予想)）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高： 11,080億円（26年度上期）→ 11,700億円（26年度下期(10月予想)）
※生産高は為替影響込みの金額です

<主な一時収益・費用の一覧>

2026年度上期実績　合計＋20億円
・還付を含めた米国関税影響　＋40億円
・電源モジュール事業でのPJTドロップによる損失 ▲20億円

2026年度下期予想　なし



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

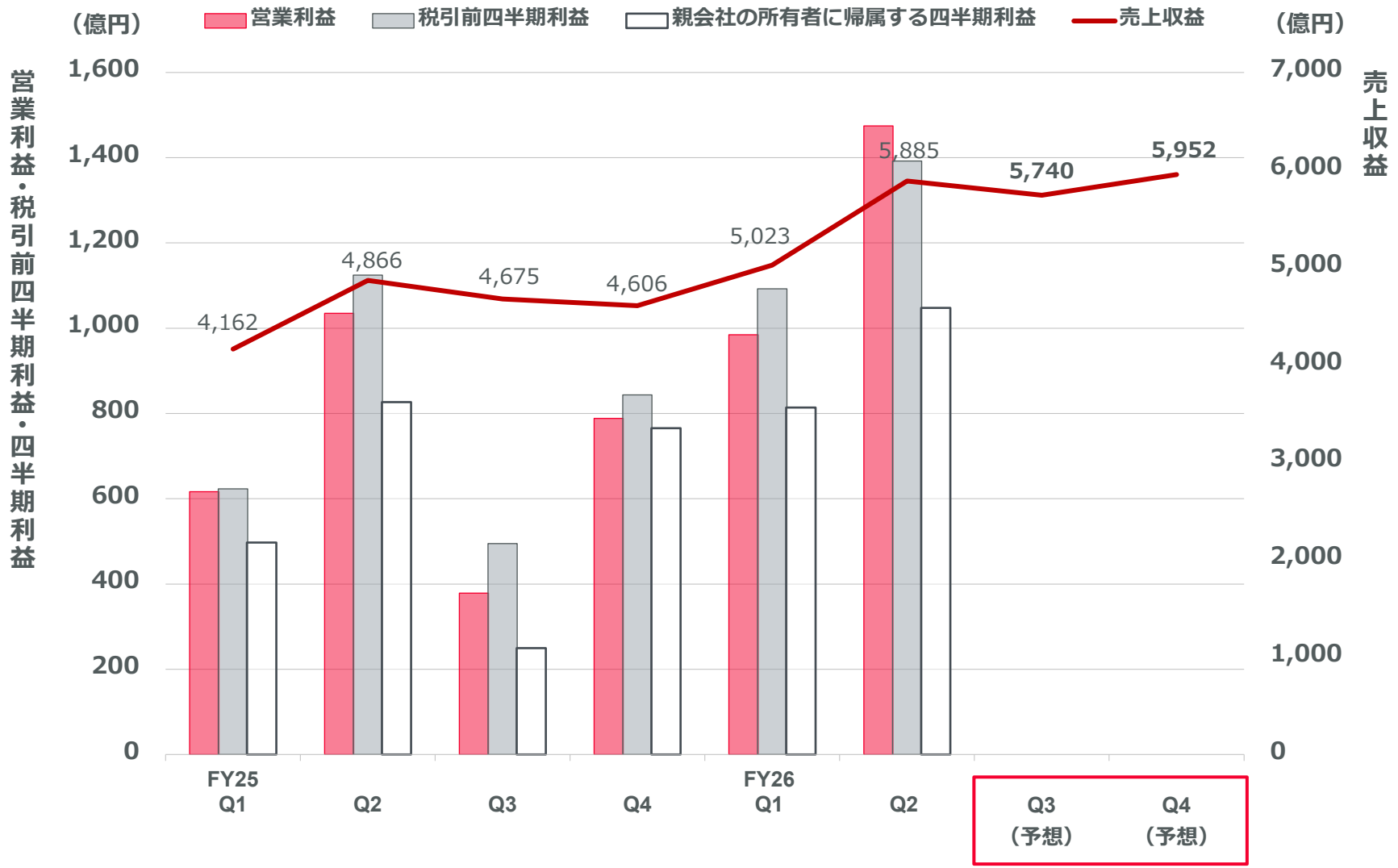
© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

業績予想の前提

	2026年度 上期実績	2026年度 下期予想	2026年度 通期予想
減価償却費	916 億円	944 億円	1,860 億円
研究開発費	881 億円	899 億円	1,780 億円
設備投資額	865 億円	1,835 億円	2,700 億円
為替レート(USD)	159.37 円/USD	155.00 円/USD	157.19 円/USD

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

業績推移（四半期）



© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

IR活動のご案内

Murata Value report（統合報告書）公開のお知らせ

公開日：2026年９月29日

＜掲載URL＞

Murata value report（統合報告書） | 村田製作所

村田製作所 IR Day 2026 <事業説明会> 開催のお知らせ

開催日時：	2026年11月30日（月）14:00～15:30
開催形式：	オンライン開催(Zoomウェビナー配信)
資料開示：	同日 13:00（予定）

【当日の登壇者 (予定) 】

中島 規巨	代表取締役社長
大森 長門	専務執行役員/セラミックコンデンサ事業本部長
利根川 謙	常務執行役員／エナジー事業本部長
泉谷 寛	取締役常務執行役員／通信・センサ事業本部長
佐藤 俊幸	上席執行役員／コンポーネント事業本部長

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようにお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

Thank you

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

補足

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

連結財政状態計算書

	2026年 3月期末	2026年 9月期末	増減
現金及び 現金同等物	6,537	6,006	▲531
営業債権	3,282	3,923	+641
棚卸資産	5,205	5,342	+137
その他の流動資産	791	994	+204
流動資産合計	**15,814**	**16,264**	**+451**
有形固定資産	13,009	12,961	▲48
使用権資産	596	594	▲2
のれん	995	980	▲15
その他の 非流動資産	1,578	1,693	+116
非流動資産合計	**16,177**	**16,228**	**+51**
資産合計	**31,991**	**32,492**	**+501**

	2026年 3月期末	2026年 9月期末	増減
社債及び借入金	33	26	▲6
営業債務	798	829	+31
その他流動・ 非流動負債	3,982	4,056	+74
負債合計	**4,813**	**4,912**	**+99**
親会社の所有者に 帰属する持分合計	27,187	27,591	+404
非支配株主持分	▲9	▲11	▲1
資本合計	**27,178**	**27,581**	**+403**
負債及び資本合計	**31,991**	**32,492**	**+501**

（単位：円）

期末日為替レート	2026年 3月期末	2026年 9月期末	差
為替 (円/USD)	159.93	157.33	2.60 円高

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業別セグメント売上収益概況 [2025年度上期→2026年度上期]

コンデンサ （前年同期比＋３３．１%）	○**積層セラミックコンデンサ（ＭＬＣＣ）** データセンター、代理店、モビリティ向けで増加
インダクタ・ EMIフィルタ （前年同期比＋２１．８%）	○**インダクタ** モビリティ、代理店、データセンター向けで増加 ○**EMIフィルタ** モビリティ、サーバー向けで増加
高周波・通信 （前年同期比▲２．１%）	▲**樹脂多層基板** ▲**高周波モジュール** スマートフォン向けで減少
エナジー・パワー （前年同期比＋５．１%）	▲**リチウムイオン二次電池** パワーツール向けで減少 ○**電源モジュール** データセンター向けで増加
機能デバイス （前年同期比＋２２．１%）	○**センサ** モビリティ、代理店、スマートフォン向けで増加 ○**アクチュエータ** コンピュータ向けで増加

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

事業別セグメント売上収益概況 [2026年度第1四半期→2026年度第2四半期]

コンデンサ （直前四半期比＋１４．４%）	○**積層セラミックコンデンサ（ＭＬＣＣ）** データセンター、代理店、スマートフォン向けで増加
インダクタ・ EMIフィルタ （直前四半期比＋１０．０%）	○**インダクタ** モビリティやPC向けで増加 ○**EMIフィルタ** モビリティやデータセンター向けで増加
高周波・通信 （直前四半期比＋３０．４%）	○**樹脂多層基板／高周波モジュール／その他高周波通信** スマートフォン向けで増加
エナジー・パワー （直前四半期比＋２６．２%）	○**リチウムイオン二次電池** データセンターやパワーツール向けで増加 ○**電源モジュール** データセンター向けで増加
機能デバイス （直前四半期比＋８．８%）	○**センサ** スマートフォンやモビリティ向けで増加 ○**アクチュエータ** コンピュータ向けで増加

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

用途別売上収益概況 [2025年度上期→2026年度上期]

通信 （前年同期比＋５．６%）	○ スマートフォンや基地局向けでコンデンサが増加
モビリティ （前年同期比＋１４．６%）	○ 自動車向けでコンデンサやEMIフィルタ、インダクタが増加
コンピュータ （前年同期比＋６１．２%）	○ データセンター向けでコンデンサや電源モジュール、リチウムイオン二次電池が増加
家電 （前年同期比▲２．４%）	▲ パワーツール向けでリチウムイオン二次電池が減少
産業・その他 （前年同期比＋３９．８%）	○ 代理店向けでコンデンサが増加

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

用途別売上収益概況 [2026年度第1四半期→2026年度第2四半期]

通信 （直前四半期比＋２１．７%）	○ スマートフォン向けで樹脂多層基板や高周波モジュール、コンデンサが増加
モビリティ （直前四半期比＋４．３%）	○ 自動車向けでコンデンサやEMIフィルタ、インダクタが増加
コンピュータ （直前四半期比＋２８．５%）	○ データセンター向けでコンデンサやリチウムイオン二次電池、電源モジュールが増加
家電 （直前四半期比＋８．７%）	○ パワーツール向けでリチウムイオン二次電池が増加
産業・その他 （直前四半期比＋１８．５%）	○ 代理店向けでコンデンサが増加

（注）当社推計値に基づいております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

用途別売上区分と主な用途

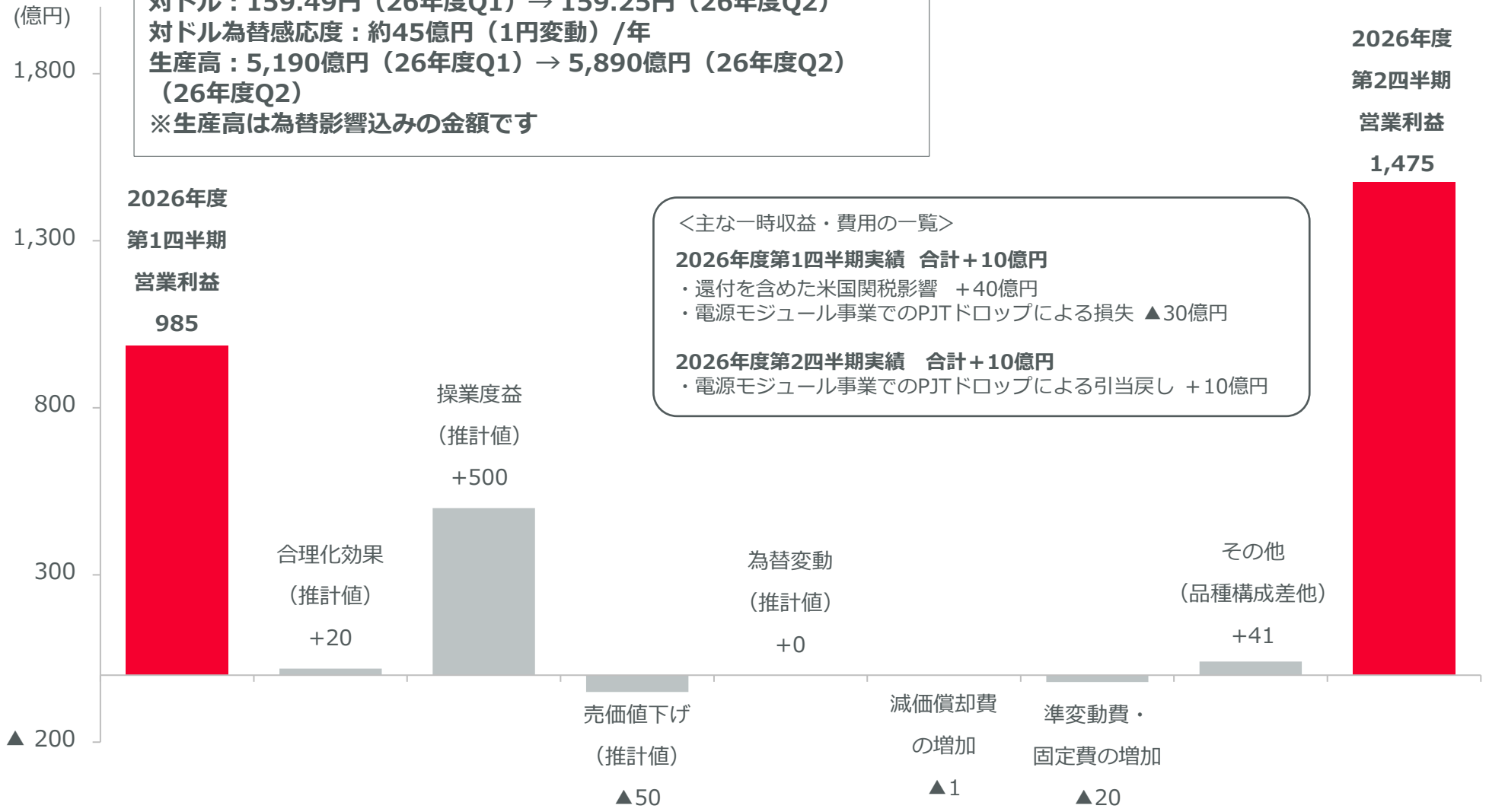
- データセンター関連の売上は、コンピュータ向けに含まれる。

用途別売上区分	主な用途
通信	スマートフォン
	ウェアラブル機器
	基地局
モビリティ	自動車
	2輪車
コンピュータ	PC（Tablet PC含む）、その他コンピュータ関連機器
	データセンター (汎用サーバー、AIサーバー、HDD、アクセラレーターカードを含む)
家電	パワーツール（電動工具・園芸工具）
	AV機器
	その他家電製品
産業・その他	産業機器
	代理店
	ヘルスケア機器
	その他

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2026年度第1四半期→2026年度第2四半期]

対ドル：159.49円（26年度Q1）→ 159.25円（26年度Q2）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高：5,190億円（26年度Q1）→ 5,890億円（26年度Q2）
（26年度Q2）
※生産高は為替影響込みの金額です



<主な一時収益・費用の一覧>

2026年度第1四半期実績　合計＋10億円
・還付を含めた米国関税影響　＋40億円
・電源モジュール事業でのPJTドロップによる損失 ▲30億円

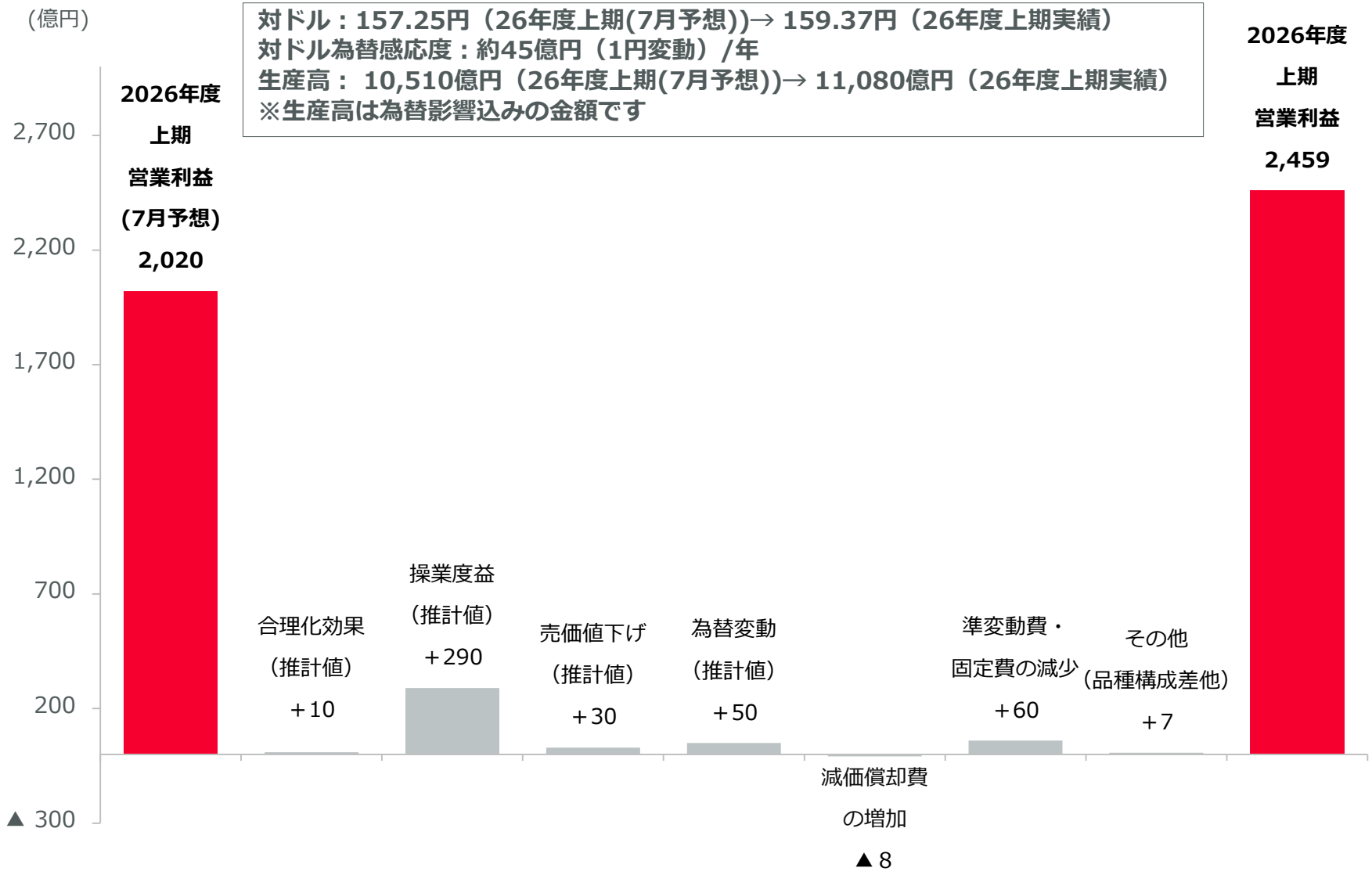
2026年度第2四半期実績　合計＋10億円
・電源モジュール事業でのPJTドロップによる引当戻し ＋10億円

※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2026年度上期予想（7月）→2026年度上期実績]

対ドル：157.25円（26年度上期(7月予想))→ 159.37円（26年度上期実績）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高： 10,510億円（26年度上期(7月予想))→ 11,080億円（26年度上期実績）
※生産高は為替影響込みの金額です

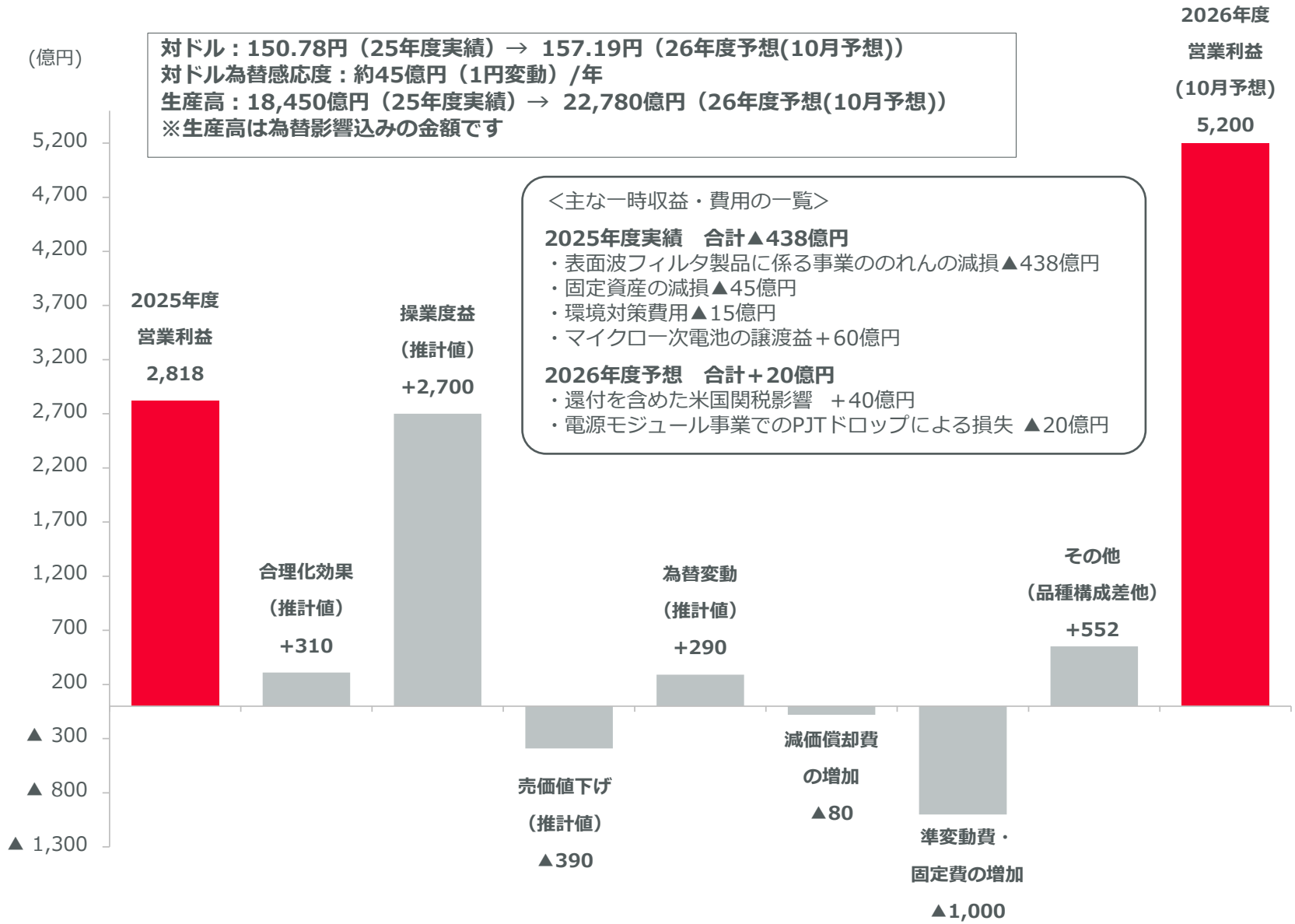


※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2025年度通期実績→2026年度通期予想（10月）]

対ドル：150.78円（25年度実績）→ 157.19円（26年度予想(10月予想)）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高：18,450億円（25年度実績）→ 22,780億円（26年度予想(10月予想)）
※生産高は為替影響込みの金額です



<主な一時収益・費用の一覧>

2025年度実績　合計▲438億円
- 表面波フィルタ製品に係る事業ののれんの減損▲438億円
- 固定資産の減損▲45億円
- 環境対策費用▲15億円
- マイクロ一次電池の譲渡益＋60億円

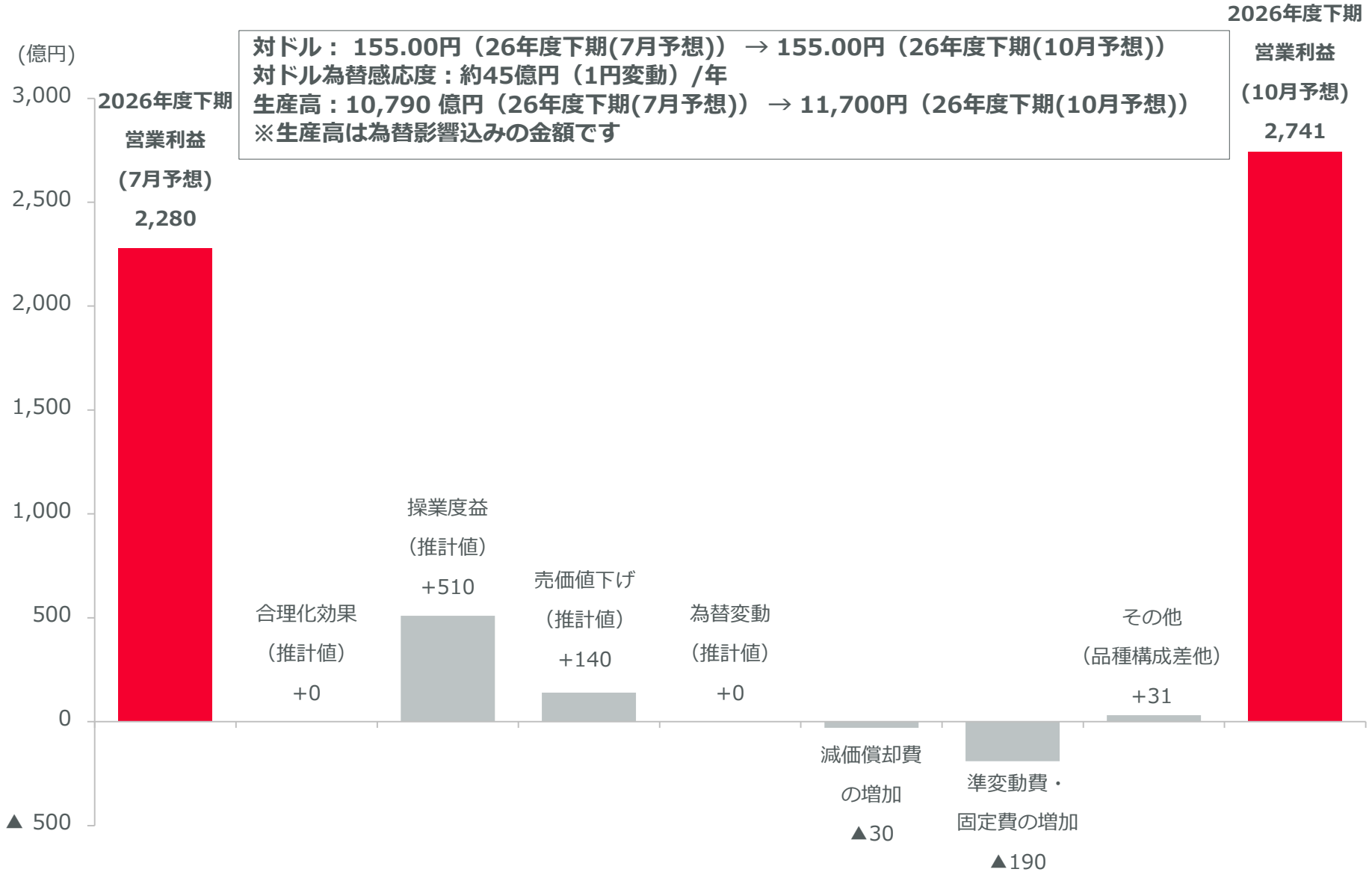
2026年度予想　合計＋20億円
- 還付を含めた米国関税影響　＋40億円
- 電源モジュール事業でのPJTドロップによる損失　▲20億円

※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

利益変動要因 [2026年度下期予想（7月）→2026年度下期予想（10月）]

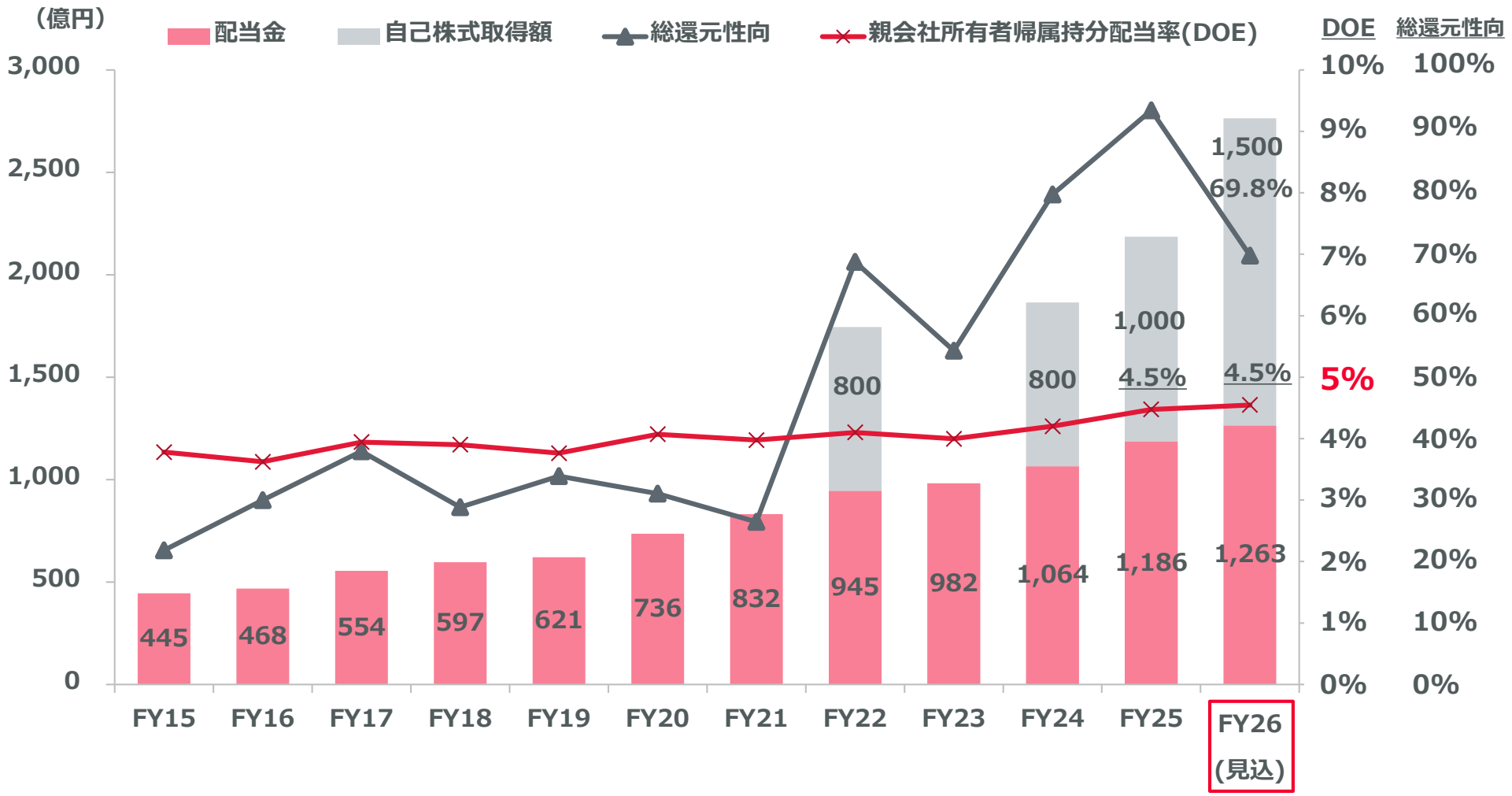
対ドル： 155.00円（26年度下期(7月予想)） → 155.00円（26年度下期(10月予想)）
対ドル為替感応度：約45億円（1円変動）/年
生産高：10,790 億円（26年度下期(7月予想)） → 11,700円（26年度下期(10月予想)）
※生産高は為替影響込みの金額です



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

株主還元推移



© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

四半期別財務データ_連結業績

(億円)

	2025年度				2026年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上収益	4,162	4,866	4,675	4,606	5,023	5,885
営業利益	616	1,035	379	788	985	1,475
税引前利益	623	1,125	495	844	1,092	1,392
親会社の所有者に帰属する当期利益	497	827	250	766	814	1,048
設備投資	347	407	888	836	410	455
減価償却費	420	426	443	493	456	460
研究開発費	398	382	397	411	449	432
対ドルレート(円)	144.60	147.48	154.15	156.87	159.49	159.25

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

四半期別財務データ_売上収益

(億円)

		2025年度				2026年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
事業別セグメント売上収益	コンデンサ	2,173	2,376	2,391	2,424	2,825	3,231
	インダクタ・EMIフィルタ	525	583	564	562	643	707
	コンポーネント　計	2,698	2,958	2,955	2,986	3,468	3,937
	高周波・通信	821	1,206	1,022	899	861	1,123
	エナジー・パワー	358	391	389	402	348	439
	機能デバイス	248	274	271	278	305	332
	デバイス・モジュール　計	1,426	1,871	1,682	1,580	1,514	1,894
	その他	37	37	37	41	41	53
	売上収益計	4,162	4,866	4,675	4,606	5,023	5,885
用途別売上収益	通信	1,376	1,910	1,717	1,527	1,564	1,904
	モビリティ	1,133	1,212	1,218	1,181	1,316	1,372
	コンピュータ	700	759	773	872	1,029	1,322
	内：データセンター関連	385	432	475	560	697	952
	家電	368	366	356	337	343	373
	産業・その他	585	620	610	689	771	914
	売上収益計	4,162	4,866	4,675	4,606	5,023	5,885

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

四半期別財務データ_セグメント情報

(億円)

		2025年度				2026年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
コンポーネント	売上収益	2,698	2,958	2,955	2,986	3,468	3,937
	営業利益	712	865	764	811	1,136	1,420
	営業利益率	26.0%	28.8%	25.5%	26.9%	32.5%	35.9%
デバイス・モジュール	売上収益	1,426	1,871	1,682	1,580	1,514	1,894
	営業利益	▲80	183	▲364	▲4	▲129	81
	営業利益率	▲5.6%	9.8%	▲21.7%	▲0.2%	▲8.5%	4.3%
その他	売上収益	37	37	37	41	41	53
	営業利益	▲15	▲13	▲21	▲19	▲22	▲26
	営業利益率	▲8.9%	▲8.3%	▲13.0%	▲9.1%	▲11.6%	▲17.8%
消去	売上収益	▲177	▲165	▲168	▲191	▲175	▲115
連結	売上収益	4,162	4,866	4,675	4,606	5,023	5,885
	営業利益	616	1,035	379	788	985	1,475
	営業利益率	14.8%	21.3%	8.1%	17.1%	19.6%	25.1%

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.

INNOVATOR IN ELECTRONICS

© Murata Manufacturing Co., Ltd. All rights reserved.